

至：調子ヶ口

お金峠

クラシ

イブネ

杉峠

調子ヶ口往復の計画を変更し、イブネまで足を延ばす。イブネからの帰り道で道迷い。水が無くなり更に計画変更し杉峠から下山。元の登山口に23:30到着した。



調子ヶ口までは、調子よく歩け、欲を出してイブネまで行くことに登山計画変更。調子ヶ口からイブネまでは、YAMAPでは点線で時間がかかった。イブネから来た道に戻るときに直進してしまい道に迷い、キツネ峠方面まで行ってしまった。

「来た道の登り返しは、大変だから嫌だ」、「神崎川に下れば、道があるようだ」、「歩いたことのない沢を歩けるのか」、「水が切れそう。沢に下れば水はある」色々な考えが頭を回りましたがキツネ峠で、いよいよマーキングが発見できなくなり、ようやく登り返すことにしました。（中略）既に熱中症気味で、数歩進んでは荒い呼吸を繰り返してといった状態でした。そして水を飲み切ってしまいました。なんとかイブネに戻れたものの水の確保が最優先事項になってしまいました。水場は、一番近いところが杉峠です。（HP参照）

登山計画の変更で道迷い遭難をおこす事例は多い。計画の変更により予定外の時間がかかり、道迷いに陥る。冷静さを失っているからだ。また、行動を止め、途中で引き返すことができない。これが道迷いの心理なのだ。